

平成30年度 京都中小企業技術大賞 表彰式

技術開発に成果を挙げ、京都産業の発展に貢献した企業等の功績を讃え顕彰する「京都中小企業技術大賞」。2018(平成30)年11月22日(木)、京都リサーチパーク サイエンスホールにおいて平成30年度表彰式を執り行い、技術大賞を受賞された株式会社ニッサンキコーをはじめとする受賞企業6社及び優秀技術者賞を受賞された29名に表彰状等が授与されました。その後、技術顕彰委員会金澤委員長からの講評があり、続いて、(株)ニッサンキコーの大浦之博社長に受賞者を代表し、ごあいさついただきました。また、各企業から、受賞テーマについてプレゼンテーションが行われました。さらに、併設のパネル展示コーナーにて展示交流会を開催し、多くの方の関心を集めていました。2月に開催する『京都ビジネス交流フェア2019』にも「京都中小企業技術顕彰コーナー」を設け、受賞企業の展示等をする予定です。

今年度、受賞の栄誉に輝いた企業、技術者及びその優れた技術については、下段に記載しています。おめでとうございます。



受賞企業代表者



受賞企業によるプレゼンの様子



優秀技術者賞受賞者のみなさん



展示交流会の様子

技術大賞受賞企業のコメント

株式会社ニッサンキコー
代表取締役社長 大浦 之博 氏

今回、技術大賞を受賞した「包装・梱包・宛名貼りラインシステム『Pack In Box System』」開発のきっかけは、通信販売業界の悲痛な叫びでした。形も大きさもバラバラの商品の包装・梱包・宛名貼り作業には多くの労力が必要な上、ミスも多発するなど多くの課題を抱えていました。これらを解消し、梱包から出荷までを自動化するシステムができないか、と依頼を受けて考え出したのが『Pack In Box System』です。段ボール台紙を底板に使い、熱収縮性プラスチックフィルムで商品を台紙に貼り付ける方法を開発。これにより、不定形で容量も多様な商品を納品書と一体化して包装することに成功しました。ありとあらゆる大きさ、形態を試し、すべてをスムーズに包装・梱包できるシステムにするまでには苦労の連続でした。それだけに今回の受賞は感慨深いものがあります。何より苦労を重ねた社員とともに受賞できたことを嬉しく思っています。



◆京都中小企業技術大賞(1社)

包装・梱包・宛名貼りラインシステム「Pack In Box System」

株式会社ニッサンキコー 代表取締役社長 大浦之博

◆京都中小企業優秀技術賞(4社)

つば綿成形素材「マルーンシート®」

株式会社アライ 代表取締役 荒井正一

舗装リペアに関する全調査を一元化する3D計測プロセス

株式会社エムアールサポート 代表取締役 草木茂雄

組立省力化を実現する為のパッケージ材製造技術

タマヤ株式会社 代表取締役社長 熊内得二

高精度計測用周波数安定化レーザ光源

日本マイクロ光器株式会社 代表取締役 横山修子

◆京都中小企業特別技術賞(1社)

高精彩捺染打敷「show-gon」

株式会社和光舎 代表取締役 西谷真一

◆京都中小企業優秀技術者賞(29名/6社)

(順不同、敬称略)

●(株)ニッサンキコー/西田 裕、本水 博之、北 昌史、小松 正俊、柴田 和雄

●タマヤ(株)/永井 環、中村 誠、井野 嘉晴、中野 裕彦、片山 智晴

●(株)アライ/荒井 泰博、大数 裕貴、荒井 稔也、荒井 久美子

●日本マイクロ光器(株)/横山 敏之、楠田 忠男、徳田 千鶴、小寄 美知子、山下 麗子

●(株)エムアールサポート/森 誉光、岩田 俊、草木 智子、杉本 志穂、市居 優希

●(株)和光舎/日比 暢子、村田 しのぶ、馬淵 宮子、田淵 みどり、西谷 謙二

●お問い合わせ先/ (公財)京都産業21 イノベーション推進部 新産業創出グループ TEL:075-315-8677 E-mail:kensho@ki21.jp